

FM8TWA3 (100V用) 改装手順

同様の手順で改装できる
小便器洗浄システム
AC100Vで動作する下記品番

- ・TOTO TEA99 (正方形)
- ・TOTO TEA100 (正方形)

改装前に以下の点を
踏まえてください。

- ・故障部分はセンサ部ユニット(基板部分)もしくは電磁弁で、バルブ部分は問題ない。
- ・埋め込み部のバルブ本体、洗浄管、継手部分で漏水や破損は見られない。
- ・埋め込み部のバルブ本体の止水栓で止水、通水が問題なくできる。

注意

- ・電気工事は有資格者(電気工事士)が行ってください。
 - ・取替作業前に必ず元電源のブレーカーを切ってください。
 - ・同梱のACアダプタは絶対に分解・切断しないでください。
 - ・壁内配管部の劣化、漏水等がないか事前に充分ご確認ください。
- また、設置後も定期的な漏水チェックを推奨いたします。



株式会社ミナミサワ

〒381-0044 長野県長野市中越 1-2-22
Tel. 0120-786-800 Fax. 0120-263-403

1 改装前



元電源のブレーカーを切る。

2 光電センサーを取り外す



光電センサーに接続されている100V電源の端子を取り外す。

3 止水栓を閉める



マイナスドライバーで止水栓(開閉ネジ)を閉める。
※内部に漏水がないか確認してください。

4 ソケット端子台に接続



取り外した端子を同梱のソケット端子台に接続する。

5 フタを外す



8mmの六角レンチでピストンバルブのフタを外す。

6 ピストンバルブの取り外し



ピストンバルブと中に残った部品を全て取り外す。



中に何も入っていないことを確認してください。

7 電磁弁を取り外す



電磁弁を固定している4カ所のビスをはずす。※取り外したネジは手順9で使用しますので紛失しないでください。

8 プランジャー部の取り外し



ラジオペンチでプランジャー部を取り外す。

9 封水パーツの取り付け



矢印を上にして封水パーツを取り付け、手順7で取り外した取付ネジで固定する。

10 固定金具の取り付け

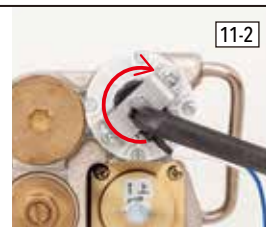


電磁弁に固定金具を取り付ける。

11 電磁弁の取り付け



バルブ本体のシリンダーに電磁弁を差し込む。



六角レンチを固定金具に差し込み、時計回りで奥までしっかりとねじ込む。

12 止水栓を開ける



止水栓を開け、漏水がない事を確認してください。

13 ACアダプタの接続



ACアダプタをソケットに差し込む。
※必ず同梱のACアダプタを使用してください。

14 ケーブルの接続



電磁弁ケーブルと電源線をセンサーユニットに接続する。

16 完成



枠にセンサーを取り付ける。

※裏面に「埋込コンセントへの電源接続」「電磁弁取り付け時の注意事項」が記載されております。

埋込コンセントへの電線接続



①電線の先端の被覆を約10mmカットする。



②写真に示す端子台の穴に銅線をまっすぐ入れ込み、銅線部が見えなくなるまで押し込む。



※電線がより線の場合は市販の棒型圧着端子をご利用ください。(例:パナソニック製 WV2500)

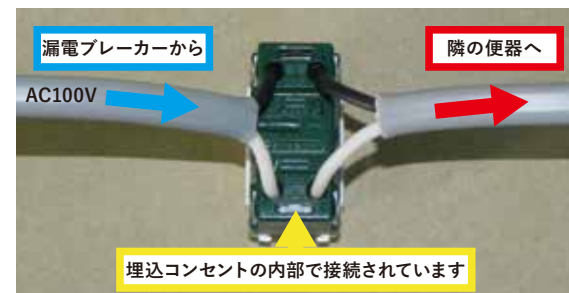
【電線の外し方】

埋込コンセント裏側の「はずし穴」にマイナスドライバーを押し込み電線のロックを解除する。この状態で電線を引き抜きます。



【送り配線の接続例】

AC100Vが隣の便器へ送り配線の場合、写真のように配線してください。



【FM8TWA3】電磁弁取り付け時の注意事項

TEA99/100(正方形タイプ)改装の際、電磁弁のコネクターが下記のように下向きにある場合、電磁弁とセンサーユニットが干渉する場合があります。※現場の壁の厚さが少ない場合に起きる現象です。



コネクターがこの位置だとセンサーユニットと干渉する場合があります。

対処方法

干渉してしまう場合は、コネクターの位置が矢印で示す位置になるよう電磁弁を少し回転させてください。



〈電磁弁を増し締めする場合〉

※きつく締め込まれ、増し締め出来ない場合は無理に締め込まないでください。

もしくは



〈電磁弁を戻す場合〉

※矢印の位置まで戻す程度であればパッキンが効いているため漏水しません。